

# 防除ニュース (平成24年2月上旬～3月上旬)

## ※麦

### ●スズメノテッポウ(フデグサ)及び畑地一年生広葉雑草(麦1葉期～節間伸長前/1)

・ハーモニー75DF水和剤 5～10g 水量100L(スズメノテッポウ3葉期までに散布する)  
注: 本剤散布に用いた用具はタンクやホース内に薬液が残らないよう使用後できるだけ早く消石灰水500倍液で良く洗浄し、他の用途に使用する場合に薬害の原因にならないように注意する。  
付近の作物(あぶらな科野菜、たまねぎ、レタス、ねぎ等)散布薬液がかからないように、ドリフトレスノズルを使用して散布してください。(飛散-薬害)

### ●ヤエムグラ(スネカキ)4葉期、タネツケバナ、カラスノエンドウ 2～3葉期

・アクチノール乳剤 150～200ml/10a 水量100～120L  
葉の莖葉に十分付着するように散布する。ヤエムグラは4葉期までに、タネツケバナ、カラスノエンドウは、2～3葉期までに散布してください。  
注: 薬液を雑草に十分に付着させるために、露がなくなってから散布する。

## ※果 樹

### ●カンキツ除草剤

◎かんきつ園の春草除草を徹底する。(2～3月)

1. 大切な施肥養分が、雑草にうばわれません。
2. 地温が高まり、開花が2～3日以上早くなります。
3. 着色が早く、果実内容が濃くなります。

◎薬剤

・ゾーバー水和剤、シンバ水和剤 春先から使える柑橘除草剤  
温州・中晩柑ともに安全性が高く莖葉にかかっても安心です。

(使用薬量) ゾーバー水和剤、シンバ 300g添加サーファクタント30 300ml  
10a当たり 散布水量 300L以上に溶き散布する。

### ●ナシ

・白紋羽病 フロンサイドSC 500倍(休眠期/1) 50～100L/樹 土壌灌注

### ●モモ

・縮葉病、胴枯病、黒斑病、カイガラムシ類 石灰硫黄合剤 7倍(発芽前/-)

・白紋羽病 フロンサイドSC 500倍(休眠期/1) 50～100L/樹 土壌灌注

### ●ブドウ

・白紋羽病 フロンサイドSC 500倍(休眠期/1) 50～100L/樹 土壌灌注

### ●キウイフルーツ

・カイガラムシ類 石灰硫黄合剤 7倍(発芽前/-) 展着剤アグラ-5000倍添加

### ●スモモ

・カイガラムシ類 石灰硫黄合剤 7倍(発芽前/-) 展着剤アグラ-5000倍添加

※野菜

※防除薬剤の安全使用基準を厳守すること。

(収穫〇日前までの使用期限／栽培期間中に使用できる回数)

●キュウリ

・炭そ病	ダコニール1000	1000倍(前/8)	・アミスター207フロアブル	2000倍(前/4)
・褐斑病	ゲッター水和剤	1500倍(前/5)	・スミブレンド水和剤	1500倍(前/5)
・灰色かび病	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
	ダイマジン水和剤	1500倍(前/3)	・ジャストミート顆粒水和剤	2000倍(前/3)
・べと病	ダコニール1000	1000倍(前/8)	・ライメイフロアブル	4000倍(前/4)
	ホライズントライフロアブル	2500倍(前/3)	・アリエッティー水和剤	800倍(前/3)
・斑点細菌病	キノンドーフロアブル	1200倍(前/5)	・カッパーシン水和剤	1000倍(前/5)
	ベフドー水和剤	500倍(前/3)	・ビスダイセン水和剤	600倍(前/2)
・うどんこ病	ラリー水和剤	8000倍(前/5)	・トリフミン水和剤	3000倍(前/5)
	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
	ベルコート水和剤	2000倍(前/5)	・ダイアメリットDF	1500倍(前/3)
	ダイマジン水和剤	1500倍(前/3)	・パンチョTF顆粒水和剤	2000倍(前/2)
・アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・ダントツ水溶剤	4000倍(前/3)
	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)	・ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
	アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(前/3)	・ベストガード水溶剤	1000倍(前/3)
・ハモグリバエ類	アフーム乳剤	2000倍(前/2)	・プレオフロアブル	1000倍(前/2)
	プレバソンフロアブル	2000倍(前/3)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
・ハダニ類	カネマイトフロアブル	1000倍(前/1)	・マイトコーネフロアブル	1000倍(前/1)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(前/2)	・コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/3)
・コナジラミ類	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(前/2)	・モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	マッチ乳剤	2000倍(前/3)	・ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
・アザミウマ類	ダントツ水溶剤	2000倍(前/2)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
	コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/3)	・アフーム乳剤	2000倍(前/2)
	カスケード乳剤	2000倍(前/4)	・ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
・ネコブセンチュウ	ネマキック粒剤	20kg/10a(定前/1)	・ラクビーMC粒剤	20kg/10a(定前/1)

・アミスター、ストロビーには、湿展性を高める展着剤(スカッシュ、ブラボ、アプローチBI他)薬害のおそれがあるので使用しない。

・耐性菌の発生回避のため同一系統薬剤の連用は避ける。(トリフミン、パンチョTF、ラリー、サプロール)

・薬剤汚れ軽減に、スカッシュ 2000倍、ブラボ 2000倍、ミックスパワー 3000倍を添加する

・コナジラミ類で、ハウス内に黄色粘着トラップ(ハグスキャンイエロー)を吊すことにより密度を下げるができる

●ミニトマト

・葉かび病	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
	ゲッター水和剤	1500倍(前/3)	・トリフミン水和剤	3000倍(前/5)
・灰色かび病	カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)	・アフエットフロアブル	2000倍(前/3)
・うどんこ病	アフエットフロアブル	4000倍(前/3)	・サンクリスタル乳剤	600倍(前/-)
・疫病	ライメイフロアブル	4000倍(前/4)	・ベトファイター顆粒水和剤	2000倍(前/3)
・ハモグリバエ類	ディアナSC	3000倍(前/2)	・ダントツ水溶剤	2000倍(前/3)
	プレバソンフロアブル	2000倍(前/3)	・トリガード液剤	1000倍(前/2)
・コナジラミ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/3)	・モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	ディアナSC	2500倍(前/2)	・マッチ乳剤	2000倍(前/2)
	クリアザールフロアブル	4000倍(前/2)	・ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(前/2)
・トマトサビダニ	アフーム乳剤	2000倍(前/5)	・ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(前/2)
	クリアザールフロアブル	2000倍(前/2)	・コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)

●トマト

・葉かび病	アミスター20フロアブル	2000倍(前/4)	・アフェットフロアブル	2000倍(前/3)
	ホライズンドライフロアブル	2500倍(前/3)	・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
・灰色かび病	トリフミン乳剤	2000倍(前/5)	・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
	ジャストミート顆粒水和剤	3000倍(前/3)	・アフェットフロアブル	2000倍(前/3)
・疫 病	ホライズンドライフロアブル	2000倍(前/3)	・ライメイフロアブル	4000倍(前/4)
	ベトファイター顆粒水和剤	2000倍(前/3)	・レーバスフロアブル	1500倍(前/3)
・アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・ダントツ水溶剤	4000倍(前/3)
	ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(前/2)	・モスピラン水和剤(劇)	2000倍(前/2)
・コナジラミ類	サンマイトフロアブル(劇)	1500倍(前/2)	・チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)
	ディアナSC	2000倍(前/2)	・マッチ乳剤	2000倍(前/2)
	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)	・モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/2)
・ハモグリバエ類	ディアナSC	2500倍(前/2)	・カスケード乳剤	3000倍(前/4)
	トリガード液剤	1000倍(前/3)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
・トマトサビダニ	マイトコーネフロアブル	1000倍(前/1)	・ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
	アフーム乳剤	2000倍(前/5)	・マッチ乳剤	2000倍(前/4)

◎トマト、ミニトマトの注意事項

・ハニートーン(マルハナバチ)使用の所は、薬剤散布に十分注意してください。

花粉が少ない時や天候の関係で花粉量が少ない時には2日に1回付属の花粉を1袋程度の割合で与えてください。

・コナジラミ類防除で、マッチ乳剤、ノーモルト乳剤、カスケード乳剤に、展着剤のスカッシュ 1000倍又ブラボー 1000倍を添加すると効果が安定する。(コナジラミ幼虫への薬剤浸透性が高まる。)

・葉かび病での、発病後の防除は効果があがらなず潜伏期間が15～20日もあるので予防散布に努める。  
カビ取りマッセを、ハウス内に吊すことにより浮遊するカビを取り病気を防ぐ効果がある。

●いちご

・うどんこ病	ラリー乳剤	5000倍(前/3)	・ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍(前/2)	・アフェットフロアブル	2000倍(前/3)
	サンクリスタル乳剤	600倍(前/-)	・ハーモメイト水溶剤	800倍(前/8)
	パンチョTFジェット	50g/400m3(前/2)	・フルピカくん煙剤	50g/500m3(前/3)
・灰色かび病	スミレックス水和剤	2000倍(前/3)	・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
	スミレックスくん煙顆粒剤 6g/100m3	(前/3)	・フルピカくん煙剤	50g/500m3(前/3)
・ハダニ類	マイトコーネフロアブル	1000倍(前/2)	・粘着くん液剤	100倍(前/6)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(前/2)	・スターマイトフロアブル	2000倍(前/2)
	コロマイト水和剤	2000倍(前/2)	・シーマージェット(劇)	75g/400m3(前/1)
	スパイカルEX(ミヤコカブリダニ)	100～300ml	・スパイデックス(チカブリダニ)	100～300ml
・アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・バリアード顆粒水和剤(劇)	4000倍(前/3)
	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(前/2)	・アフィパール	500-1000頭
	モスピランジェット(劇)	50g/400m3(前/2)	・シーマージェット(劇)	75g/400m3(前/1)
・コナジラミ類	モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/2)	・バリアード顆粒水和剤(劇)	2000倍(前/3)
	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・エンストリップ	300カード/10a

・耐性菌の発生回避のために同一系統薬剤の連用はさける(ラリー, サプロール, トリフミン, パンチョTFなど)

・ストロビー, アミスターは、機能性展着剤(スカッシュ, ブラボ, アプローチBI, ミックスパワーなど)使用は薬害のおそれがあるので使用しない。。

・水和剤など汚れやすい剤は、スカッシュ, ブラボの2000倍を添加すると汚れ軽減になる

・天敵(スパイカルEX スパイデックス アフィパール エンストリップ)投入での、薬剤(殺虫剤)の使用は、注意してください。

・カビ取りマッセを、ハウス内に吊すことにより浮遊するカビを取り病気を防ぐ効果がある。

●ナス

・灰色かび病	ゲッター水和剤	1500倍(前/5)	・ スミブレンド水和剤	1500倍(前/5)
菌核病	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・ カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
・すすかび病	ラリー水和剤	4000倍(前/4)	・ アミスター20フロアブル	2000倍(前/4)
	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・ ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
・うどんこ病	トリフミン水和剤	3000倍(前/5)	・ アミスター20フロアブル	2000倍(前/4)
	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍(前/2)	・ ダイアメリットDF	1500倍(前/3)
・ハダニ類	コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)	・ マイトコーネフロアブル	1000倍(前/1)
(チャノホコリダニ)	スターマイトフロアブル	2000倍(前/1)	・ カネマイトフロアブル	1500倍(前/1)
・ハモグリバエ類	トリカード液剤	1000倍(前/3)	・ プレオフロアブル	1000倍(前/4)
	ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)	・ アファーム乳剤	2000倍(前/2)
	ディアナSC	3000倍(前/2)	・ ダントツ水溶剤	2000倍(前/3)
・コナジラミ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)	・ モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・ ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
・アザミウマ類	ダントツ水溶剤	2000倍(前/3)	・ スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
	ディアナSC	2500倍(前/2)	・ ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)

・ストロビー、アミスター、カンタスは、機能性展着剤(スカッシュ、ブラホ、アプローチBI、ミックスパワーなど)使用は薬害のおそれがあるので使用しない。。

●レタス

・べと病	ダコニール1000	1000倍(14/3)	・ レーバスフロアブル	2000倍( 7/3)
	ライメイフロアブル	2000倍( 3/3)	・ ヨネポン水和剤	500倍(14/4)
・灰色かび病	スミレックス水和剤	2000倍( 7/5)	・ ゲッター水和剤	1500倍( 7/2)
菌核病	カンタストライフロアブル	1500倍(14/1)	・ アフェットフロアブル	2000倍(前/3)
・軟腐病、腐敗病	キノドーフロアブル	1000倍(21/5)	・ スターナ水和剤	2000倍(14/2)
	バリダシン液剤5	800倍( 7/3)	・ ヨネポン水和剤	500倍(14/4)
・すそ枯病	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・ ロブラール水和剤	1000倍(14/3)
	リゾレックス水和剤	1000倍( 7/3)	・ バリダシン液剤5	800倍( 7/3)
・アブラムシ類	ダントツ水溶剤	4000倍( 3/2)	・ アルバリン顆粒水溶剤	2000倍( 3/2)
	アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍( 7/2)	・ ハチハチフロアブル(劇)	1000倍( 3/2)
・ナモグリバエ	ディアナSC	3000倍(前/2)	・ コテツフロアブル(劇)	2000倍( 7/2)
	フレバソソフロアブル	2000倍( 3/2)	・ ハチハチフロアブル(劇)	1000倍( 3/2)
・ナメクジ類	ラービソフロアブル(劇)	1000倍(14/2)	・ ランネートDF(劇)	1000倍( 7/2)

・結球期以降は、よごれのおそれがあるので使用しない。

●こまつな

・白さび病	アミスター20フロアブル	2000倍(21/2)	・ ライメイフロアブル	2000倍( 3/3)
・ハモグリバエ類	スピノエース顆粒水和剤	3500倍(14/2)	・ アファーム乳剤	2000倍( 7/3)
・アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(14/2)	・ アグロスリン乳剤(劇)	2000倍(前/2)
・キスジノミハムシ	フォース粒剤	4kg/10a(播前/1)	・ ダイアジノン粒剤5	6kg/10a(播前/1)

●チンゲンサイ

・白さび病	アミスター20フロアブル	2000倍(21/2)	・ ライメイフロアブル	2000倍( 3/3)
・軟腐病	スターナ水和剤	1000倍( 7/2)	・ コサイドボルドー	1000倍( -/-)
・ハモグリバエ類	トリガード液剤	1000倍( 7/2)	・ パダンSG水溶剤(劇)	1500倍( 7/3)
・コナガ	フレバソソフロアブル	2000倍(前/2)	・ プレオフロアブル	1000倍( 7/2)
・アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(14/2)	・ アグロスリン乳剤(劇)	2000倍(前/2)
・キスジノミハムシ	フォース粒剤	4kg/10a(播前/1)	・ ダイアジノン粒剤5	6kg/10a(播前/1)

●キャベツ

・べと病	ライメイフロアブル	2000倍(7/4)	・レーバスフロアブル	2000倍(7/3)
・菌核病	アフェットフロアブル	2000倍(前/3)	・カンタストライフロアブル	1500倍(7/2)
	ロブラール水和剤	1000倍(7/4)	・セイビアーフロアブル20	1000倍(3/3)
・軟腐病	スターナ水和剤	1000倍(7/3)	・コサイドボルドー	1000倍(-/-)
・アブラムシ類	モスピランSL液剤(劇)	4000倍(7/5)	・アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(7/2)
	ランネートDF(劇)	1000倍(3/3)	・トレボン乳剤	1000倍(3/3)

●ブロッコリー

・黒腐病	ヨネポン水和剤	500倍(前/4)	・キノンドー水和剤40	800倍(14/3)
・べと病	ライメイフロアブル	2000倍(7/3)	・アミスター20フロアブル	2000倍(3/3)
・菌核病	トップジンM水和剤	2000倍(14/2)	・カンタストライフロアブル	1500倍(21/1)
・軟腐病	スターナ水和剤	2000倍(14/2)		
・アブラムシ類	アトマイヤーフロアブル(劇)	2000倍(3/2)	・アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(3/2)
	ランネートDF(劇)	1000倍(7/2)	・ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(3/2)
・アブラムシ,コナガ,アオムシ	ジュリボフロアブル	200倍(育苗後半～定植当日/1)	(セルトレイ灌注)	

●カリフラワー

・軟腐病	スターナ水和剤	2000倍(14/2)		
・アブラムシ類	モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(7/3)	・ランネートDF(劇)	1000倍(3/2)

●ネギ

・べと病	アミスター20フロアブル	2000倍(3/4)	・アリエッティ水和剤	800倍(3/3)
	ダコニール1000	1000倍(14/2)	・レーバスフロアブル	2000倍(7/2)
・黒斑病	アミスター20フロアブル	2000倍(3/4)	・ヨネポン水和剤	500倍(7/4)
	ストロビーフロアブル	2000倍(7/3)	・オンリーワンフロアブル	1000倍(14/3)
・さび病	ラリー乳剤	4000倍(14/3)	・ストロビーフロアブル	2000倍(7/3)
	オンリーワンフロアブル	1000倍(14/3)	・アミスター20フロアブル	2000倍(3/4)
・ネギアザミウマ	ディアナSC	3000倍(前/2)	・ダントツ水溶剤	2000倍(3/4)
	ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(3/2)	・アルバリン顆粒水溶(灌注)	400倍(14/1)
・ネギハモグリバエ	ディアナSC	3000倍(前/2)	・アルバリン顆粒水溶(灌注)	400倍(14/1)
	ベストガード粒剤	6kg/10a(定/1)	・ダントツ水溶剤	2000倍(3/4)

※アルバリン顆粒水溶剤 株元灌注－400倍/0.4L/m<sup>2</sup>・セルトレイ灌注－50倍/0.5L/セルトレイ

●アスパラガス(ハウス)

・アザミウマ類	ランネートDF(2L/m <sup>2</sup> 灌注)	1000倍(3/1)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(前/2)	・アドマイヤー顆粒水和剤(劇)	5000倍(前/2)

※アザミウマ類対策で、誘因捕殺粘着シート(バグスキャンイエロ・ホリバーイエロ)を地際に吊す。

陸の恵み(ニーム)を10a当たり15kg(袋)3袋を表面に散布することでアザミウマ、ナメクジの忌避作用がある

●ホウレンソウ

・べと病	アリエッティ水和剤	1500倍(前/2)	・ライメイフロアブル	3000倍(7/2)
	レーバスフロアブル	2000倍(7/2)	・ランマンフロアブル	2000倍(3/3)
・アザミウマ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(前/2)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
・ハダニ類	ダニトロンフロアブル	2000倍(21/1)		
・ハモグリバエ類	カスケード乳剤	4000倍(3/3)	・パダンSG水溶剤(劇)	1500倍(7/2)
・ホウレンソウケナガコナダニ	アフーム乳剤	4000倍(3/2)		

●たかな(マンバ)

・白さび病	アミスター2070アブル	2000倍(7/2)	・ライメイフロアブル	2000倍(3/3)
・白斑病	ストロビーフロアブル	3000倍(7/2)		
・アブラムシ類	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(7/1)	・アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(14/2)
・コナガ	アフーム乳剤	2000倍(7/3)	・スピノエース顆粒水和剤	3000倍(14/2)

●シュンギク

・炭疽病	ストロビーフロアブル	3000倍(14/3)		
・アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)	・モスピラン水溶剤(劇)	8000倍(14/2)
・ハモグリバエ類	トリガード液剤	1000倍(7/2)	・カスケード乳剤	4000倍(7/2)
	アフーム乳剤	2000倍(7/2)	・ベストガード粒剤	9kg/10a(3/2)

●ニンニク

・黄斑病	ダコニール1000	1000倍(7/6)		
・葉枯病	アミスター2070アブル	2000倍(7/3)	・トリフミン水和剤	2000倍(前/3)
・さび病	ストロビーフロアブル	2000倍(7/3)	・ラリー乳剤	4000倍(3/3)
・春腐病	アグリマイシン1000	1000倍(7/3)	・コサイドボルドー	1000倍(-/-)
	カップパーシン水和剤	1000倍(7/5)	・キンセット水和剤80	1000倍(7/5)

●なばな

・白さび病	ストロビーフロアブル	3000倍(前/2)	・ランマンフロアブル	2000倍(3/3)
・べと病	ダコニール1000	1000倍(21/3)		
・アブラムシ類	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(14/1)	・アドマイヤー顆粒水和剤(劇)	10000倍(7/2)
	アグロスリン水和剤(劇)	1000倍(7/3)	・パダンSG水溶剤(劇)	1500倍(7/3)

※野菜除草剤

●ねぎ(10a当たり100～120Lの薬液を散布する)

薬 剤 名	処 理 方 法	使 用 時 期	10a当たり薬量
ブリグロックスL(毒)	茎葉処理	雑草生育期(播種前・植付前)/3	600ml～1L
ザクサ液剤	茎葉処理	雑草生育期(定植前・畦間処理)前日/2	300～500ml
バスタ液剤	茎葉処理	雑草生育期(定植前・畦間処理)前日/2	300～500ml
トレファノサイド粒剤2.5	土壌処理	定植直後	4～5kg
トレファノサイド乳剤	土壌処理	定植直後	200～300ml
ゴーゴーサン乳剤30	土壌処理	定植後(定植10日後まで)/1	200～300ml
ゴーゴーサン細粒剤F	土壌処理	定植後(定植10日後まで)/1	4～6kg
ナブ乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(30/1)	150～200ml

●たまねぎ(10a当たり100～120Lの薬液を散布する)

薬 剤 名	処 理 方 法	使 用 時 期	10a当たり薬量
ザクサ液剤	茎葉処理	雑草生育期(定植前・畦間処理)7/2	300～500ml
バスタ液剤	茎葉処理	雑草生育期(定植前・畦間処理)前日/2	300～500ml
セレクト乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(40/3)	50～75ml
ホーネスト乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(30/1)	75～100ml
ナブ乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(30/2)	150～200ml
アクチノール乳剤	茎葉処理	広葉一年生雑草発生揃い～4葉期(30/2)	100～200ml
バサグラン液剤	茎葉処理	広葉一年生雑草3～4葉期(30/1)	60～120ml

○セレクト乳剤・ホーネスト乳剤

- ・イネ科作物にかからないように注意して散布してください。
- ・やや遅効性であり、イネ科雑草を完全に枯死するまでに1～2週間前後を要するがスズメノカタビラに対してはさらに日数を要する場合がある。
- ・冬期の低温時や出穂期以降など、雑草の生育が停止している時は、効果が劣ることがある。

○アクチノール乳剤・バサグラン液剤

- ・散布後、曇天・降雨日が長く続くと効果が劣ることがあるので、晴天時を見計らって散布してください。

●ニンニク(10a当たり100～120Lの薬液を散布する)

薬 剤 名	処 理 方 法	使 用 時 期	10a当たり薬量
バスタ液剤	茎葉処理	雑草生育期(畦間処理)(前/2)	300～500ml
セレクト乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(30/2)	50～75ml
ナブ乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(30/1)	150～200ml
アクチノール乳剤	茎葉処理	畑地広葉一年生雑草(30/3)	100ml

- ・ナブ乳剤は、イネ科雑草のスズメノカタビラには効果無い。
- ・ナブ乳剤、セレクト乳剤は、イネ科作物にかからないように注意する。
- ・冬期の低温時や出穂期以降など、雑草の生育が停止している時は、効果が劣ることがある。

●ブロッコリー

薬 剤 名	処 理 方 法	使 用 時 期	10a当たり薬量
バスタ液剤	茎葉処理	雑草生育期(畦間処理)(21/2)	300～500ml
ナブ乳剤	茎葉処理	雑草生育期イネ科雑草3～5葉(7/2)	150～200ml

★花 卉

●キ ク

・黒斑病、褐斑病	ダコニール1000	1000倍(-/6)	・ベンレート水和剤	2000倍(-/6)
	ストロビーフロアブル	2000倍(-/3)	・ジマンダイセンフロアブル	500倍(-/8)
・白さび病	ラーイ乳剤	3000倍(-/5)	・アンビルフロアブル	1000倍(-/7)
	チルト乳剤	3000倍(-/3)	・トリフミン乳剤	1000倍(-/5)
	アミスター207フロアブル	2000倍(-/5)	・ストロビーフロアブル	2000倍(-/3)
・ハダニ類	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)	・コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)
	スターマイトフロアブル	2000倍(-/1)	・カネマイトフロアブル	1000倍(-/1)
	コロマイト水和剤	2000倍(-/2)	・カスケード乳剤	2000倍(-/3)
・ハモグリバエ類	トリガード液剤	1000倍(-/4)	・アフーム乳剤	1000倍(-/5)
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(-/4)	・ダントツ水溶剤	2000倍(-/4)
	スピノエース顆粒水和剤	5000倍(-/2)	・カルホス乳剤(劇)	1000倍(-/4)
・アザミウマ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	2000倍(-/5)	・ダントツ水溶剤	2000倍(-/4)
	カスケード乳剤	2000倍(-/3)	・コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)
	ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(-/4)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(-/2)

- ・除草剤 アグロマックス水和剤 200～400g/100L/10a(定植後雑草発生前/1)
- ・アミスター、ストロビーは、蕾発生前までの散布とする(薬害)

●カーネーション

・斑点病	ポリオキシシンAL水溶剤	1000倍(-/5)	・ダコニール1000	1000倍(-/6)
・ハダニ類	カネマイトフロアブル	1000倍(-/1)	・ペンタック水和剤	1500倍(-/-)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)	・粘着くん液剤	100倍(-/6)
・アザミウマ類	プリンスフロアブル(劇)	2000倍(-/5)	・スミチオン乳剤	1000倍(-/6)

●バラ

・うどんこ病	ポリオキシシAL水溶	2500倍(-/5)・トリフミン水和剤	3000倍(-/-)
	ラーイ乳剤	4000倍(-/5)・アンピルフロアブル	1000倍(-/7)
・灰色かび病	ゲッター水和剤	1000倍(-/5)・フルピカフロアブル	2000倍(-/5)
	ポリオキシシAL水溶剤	2500倍(-/5)・ハーモメイト水溶剤	800倍(-/8)
・ハダニ類	カスケード乳剤	1000倍(-/3)・コロマイト水和剤	1000倍(-/3)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)・ペンタック水和剤	1500倍(-/-)

■植物根生育促進剤 『育王』

不思議なほどに根が伸び、根が増える！

●成分 主原料：低分子核酸

●応用範囲 野菜類、葉菜類、果物、水稻、茶樹、花卉、芝生など

●効果 ○育苗管理 根量が増え、健苗が育成されるので定植時の根傷みが軽減されます。

○成り疲れ防止 根の活力を復活させて成り疲れを回復し収穫量、品質を安定させます。

○品質向上 養分の吸収バランスが良くなり、糖度アップ、充実肥大、鮮やかな色艶等の効果が得られます。

○被害回避 根の活力が旺盛になりますので、作物が健全に育成し病害虫に対し抵抗力が増します。

●施用方法 既にある根の組織に直接接触させることが必要です(葉面や茎の組織からは吸収されません) 根もとへの灌水、灌注や苗のドブ漬け、または、水稻育苗、ポット育苗での散水で使用する。

●希釈濃度 10a当たり『育王』1kgを1000倍以上に希釈してください。高濃度で施用するより水量を増やし根との接触の機会を高めることが、より効果のある使い方です。

■酵母から生まれた肥料 「豊作物語」(アサヒ)

◎主成分 酵母細胞壁分解物他(窒素…0.2% 水溶性りん酸…0.8% 水溶性カリ…0.6%)

◎効果 病害虫抵抗性の増大、光合成促進、発根促進、養分吸収の促進、開花・結実の促進

◎対象作物 苺、トマト、ミニトマト、ナス、キュウリ、ピーマン、花卉など作物全般

◎特徴 植物体内でワクチンのような役目をしてバクテリア系の病害虫抵抗性を高めたり、植物を活性化させて発根を促したりする働きがある。

◎使用方法 灌水—10a当たり原液換算で500ml

葉面散布—1000倍液を10a当たり100～150L散布

◎商品形態 1L、5L

■光合成促進！！ パワーチャージ(アミルプリンV配合)

◎特徴 葉色維持、収穫向上、なり疲れ、塩類集積障害の軽減に効果が期待されます。

5-アミノレプリン酸は、天然アミノ酸の一種で、植物の葉や茎に含まれる葉緑素(クロロフィル)に変わっていく光合成に関する重要な成分です。その生成量は、植物によってコントロールされ、必要以上には生合成されません。5-アミノレプリン酸を施用することで植物の活性が高まり、水や肥料の吸収が向上し、生育がよくなるのが各種の試験で確認されています。

○希釈倍数と施用方法

施用方法	効果を発揮する倍数	10a当たり散布量	施用間隔(週)
茎葉散布	5,000倍(2,000～10,000倍)	300L	1～2回/週
土壌散布	10,000倍(5,000～20,000倍)	600L	1～2回/週

対象作物

果菜類 イチゴ、トマト、キュウリ等

葉菜類 ホウレンソウ、コマツナ、レタス等

花卉類 キク、バラ、トルコキキョウ等

鉢物 プリムラ、シネリア、ベンジャミン他

その他 ジャガイモ、芝、茶樹、水稻の育苗等

果樹類 カンキツ、ブドウ、リンゴ等



農業ニュース 平成24年2月号

登録拡大・変更

農薬名(日付)	作物名	病害虫名・雑草名	希釈倍数・使用時期・使用回数
・オラクル顆粒水和剤 (12/14付)	はくさい	根こぶ病	300g/10a/100L土壌混和 定前/1
	ブロッコリー	根こぶ病	300g/10a/100L土壌混和 定前/1
・ジュリポフロアブル (12/14付)	非結球レタス	アブラムシ類,カブラヤガ,ヨウムシ	200倍 0.5L/トレイ 育後~定当/1
	レタス	ハスモンヨウ,オオタバコガ,ナモグリハ,ヒメフタテンヨコバイ	200倍 0.5L/トレイ 育後~定当/1
・アドマイヤー1粒剤 (12/27付)	ハウレンソウ	アブラムシ類(土壌混和)	4kg/10a は種時/1
・アドマイヤーフロアブル (12/27付)	ナス	アブラムシ類、ミナミキイロアザミウマ	4000倍 前/2
	キノア	カメノコハムシ	4000倍 7/2
	やなぎたで	アブラムシ類	4000倍 3/3
・アドマイヤー顆粒水和剤 (12/27付)	「なす」の希釈倍数を「5000~10000」に変更する		
・ゴーゴーサン乳剤30 (12/27付)	かぼちゃ	一年生雑草(畦間土壌散布)	200~400ml/10a 60/1
・ゴーゴーサン細粒剤F (12/27付)	パセリー	一年生雑草	5kg/10a は種後出芽前/1
・セレクト乳剤 (1/11付)	だいず	一年生イネ科雑草	50~75ml/10a 50/1
	だいこん	一年生イネ科雑草	50~75ml/10a 30/1
	アスパラガス	一年生イネ科雑草	50~75ml/10a 前/2
「たまねぎ」の使用時期を「収穫40日前まで」→「収穫21日前まで」に変更			
・セイビアーフロアブル20 (1/11付)	らっきょう	灰色かび病	1000倍 前/3
・サンマイトフロアブル (1/11付)	しそ(花穂)	ハダニ類	2000倍 14/1
・スプラサイド水和剤 (1/11付)	「もも」の使用回数を「2回以内」に変更		